

# ダイバーシティ経営へ

## アドバンス北陸、新年祝賀会

### 杉本社長が抱負

総合ビルメンテナンス業アドバンス北陸サービス（金沢市）の新年祝賀会「写真」は18日、金沢市のホテル金沢で従業員ら約90人が出席して開かれた。杉本健一社長はあいさつで「多様な人材を生かし、その能力を最大限に発揮できる会社、ダイバーシティ（多様性）

経営を目指していきたい」と抱負を述べた。

杉本社長は、顧客ニーズに 대응するとともに、高齢者や障害者らが働きやすい環境をつくることが重要であるとし「社会に貢献できる会社を目指していく」と話し、「新しいことにチャレンジして次の時代の新しい会社の基礎をつくっていかねればいけない」と力を込めた。来賓の安居知世県

議、社会福祉法人北伸福祉会の小松栄子理事長、アコスの小倉裕美会長が祝辞を述べた。

退職者の特別功労賞の各表彰式も行われ、代表して勤続15年の中嶋隆宏さんが「必要とされ、愛される企業として進化していきたい」などと決意を新たに示した。



和太鼓演奏やYOSAKOI（ヨサコイ）踊り、従業員によるアトラクションも披露され、出席者は食事と歓談を楽しみながら、今年一年の飛躍を誓った。